



吐く息が白くなり、車に夜露が乗る季節になりました。子どもたちも冬の服装になり、季節の変わり目を感じます。寒さが日に日に厳しくなる12月。右田っ子は元気いっぱい学習や行事に取り組んでいます。今年もあとわずかとなりました。よいしめくりができるよう、教職員一同心を一つにして、お子様の教育にあたって参ります。ご支援よろしくお願い申し上げます。

○持久走大会

12月3日(木)に、今年度初めての体育的行事、「校内持久走大会」を実施することができました。温かい応援、本当にありがとうございます。沿道からの拍手や声かけ、お子様にとって、何よりのはげみになったのではと思います。右田の子どもたちは、この日のために自分の記録を伸ばそうと努力を続けて参りました。このことが最も大切なのではと感じています。

新しい生活様式に沿っての実施となり、参観については制限を設けることとなり、ご不便をおかけいたしました。皆様のご理解とご協力のおかげで、実りある大会を挙行できたことに感謝申し上げます。



沿道からの温かい応援



快晴の空のもと、右田ヶ岳を背に力走



○ふれあいフェスタ 11月14日(土)

今年度初めての「フェスタ」。中学校説明会やバザー、「カタルバ」など盛りだくさんの内容で開催できました。PTA会長様はじめ、役員の皆様、講師をお引き受けいただいた皆様のおかげです。ありがとうございます。

右田のPTA名物である「カタルバ」、始めて拝見いたしました。まさに、生きたキャリア教育だと感じました。子どもたちにとって、知り合いのお父様やお母様が実際にご自分の仕事について語ってくださる。こんな良い体験他にないと、嬉しく思いました。

11月20日のほうふ日報の一面にこの行事が取り上げられ、授業の様子が報道されていました。子どもたちにとって、憧れの職業を心に描くことはとても大切なことです。テレビやインターネット、様々なメディアの向こう側におられる方々に憧れを抱くことも良いことです。一番身近なご家族や、知り合いの方々の職業について知ることも、さらに良いことだと思います。子どもたちに貴重な体験の場を与えてくださったことに感謝申し上げます。



活用品バザーの様子



「カタルバ」



○「ふれあい夢通信」第60号【2020 冬号】のお知らせ
山口県教育委員会では、今月、「ふれあい夢通信」ホームページに、「第60号(2020冬号)」を掲載しています。県教委・イベント・読者プレゼント情報などが掲載されています。本県教育に関する様々な情報が得られますので、ご一読ください。

*ふれあい夢通信 ホームページアドレス

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/a50100/kkt/fureyume.html>

*山口県 ふれあい夢通信 で検索

○12月1日(火) 挨拶運動 3年2組・3組



風の冷たい12月1日、3年2組・3組が挨拶運動を行ってくれました。登校中の子どもたちは、肩をすぼめながらも、気持ちのいい挨拶を交わしてくれました。

右田小では、挨拶を大切にしようと、児童会を中心に様々な取り組みを行っています。さわやかな挨拶が行き交う学校を自分たちで作ろうとしています。

○11月17日(火) 代表委員会

議題：①だまってそうじをするとどんないいことがあるのか

②だまってそうじをするためにはどうすればよいか

このことについて、代表委員会が開催されました。黒板にびっしりと書かれているのは、各クラスから出された提案です。



4年生以上の代表

総務委員会の皆さんの進行で、右田小の掃除をよくするための

アイデアが決定しました。各クラスで真剣に話し合った結果もすばらしいと思いましたが、その意見を集約する委員会の役員の手腕にも感心しました。子どもたちの創造的な自治活動で、右田小の掃除はきっと良くなると信じています。



○クラブ活動 11月10日(火) 24日(火)

多彩な活動を行っているクラブです。新しい生活様式を守りつつ、楽しく内容の濃い活動を行っています。外部の講師の皆様のお力もあり、教員だけではかなえられない活動ができています。右田地区の皆様にご感謝すると同時に、右田の文化の伝承でもあったと感じました。



❄️...🐭...❄️...❄️...🐭...❄️ 右田小のみなさんへ ❄️...🐭...❄️...❄️...🐭...❄️

12月になりました。らいねんのカレンダーが学校に届きました。らいねんは「丑(うし)年」です。右田小のみなさんにとって、いい年になるといいなとねがっています。

